



平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年10月24日

上場取引所

名証二部

上場会社名 富士変速機株式会社

URL <http://www.fujihensokuki.co.jp/>

コード番号 6295

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中島 寿和

問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 氏名 島田 寿男

TEL (058) 271 - 6521

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	5,164	3.3	165	△ 10.1	207	△ 0.9	112	11.1
19年12月期第3四半期	5,001	5.6	184	82.4	209	64.1	101	48.9
19年12月期	6,786	—	221	—	247	—	114	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	6	67	—	—
19年12月期第3四半期	6	00	—	—
19年12月期	6	77	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第3四半期	10,888	9,163	84.2	541 69
19年12月期第3四半期	11,239	9,249	82.3	546 72
19年12月期	11,251	9,250	82.2	546 79

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第3四半期	611	△ 161	△ 124	3,154
19年12月期第3四半期	184	30	△ 82	2,610
19年12月期	383	52	△ 84	2,830

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年12月期	2	50	4	50	7	00
20年12月期(実績)	3	00			6 00	
20年12月期(予想)			3 00			

(注) 19年12月期期末配当金の内訳
 普通配当 2 円 50 銭
 記念配当 2 円 00 銭

3. 平成20年12月期の業績予想 (平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	6,970	2.7	230	4.1	250	1.2	120	5.3	7	09

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報 を参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国金融不安の高まりが世界経済の減速に拍車をかけるなか、株式・為替市場の変動や原油価格の高騰に伴う原材料価格の上昇が企業収益を圧迫し、設備投資の抑制や雇用調整の動きが企業に広がり、物価上昇で個人消費も低迷するなど、景気の先行きは不透明感を増す状況となりました。

このような環境のもと、当社はコア技術を活かした製品開発と市場投入により、新たな販売領域の拡大を目指し、成長性のある事業戦略の展開と安定した収益基盤の確立を進めてまいりました。

減速機関連事業においては、製品開発のための設備投資を行い、首都圏で開催された展示会出展などで製品認知度の向上に努め、産業用機械向け販売を中心に積極的な営業活動を展開してまいりました。一方で、原材料価格の値上がりに対処するための価格改定を余儀なくされるなど、厳しい事業環境のなか、競争力の強化と収益改善に注力してまいりました。

駐車場装置関連事業においては、機械式駐車場の建築コスト高の影響を受けたものの、主力製品であるパズルタワーの重点的な販促により、安定した受注残高を確保するとともに、一部計画を上回る物件の完工もあり、受注、売上とも堅調に推移いたしました。

室内外装品関連事業においては、スライディングドアの受注量の変動やあらゆる設計要求に応えられる生産と性能、品質の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期の売上高は5,164百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は165百万円(前年同期比10.1%減)、経常利益は207百万円(前年同期比0.9%減)、四半期純利益は112百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率(%)
売上高	5,001	5,164	162	3.3
営業利益	184	165	△18	△10.1
経常利益	209	207	△1	△0.9
四半期純利益	101	112	11	11.1

なお、事業部門別の業績は次のとおりであります。

[減速機関連事業]

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率(%)
売上高	2,357	2,448	90	3.8
営業損失(△)	△5	△15	△10	—

[駐車場装置関連事業]

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率(%)
売上高	2,043	2,172	128	6.3
営業利益	142	159	17	12.3

[室内外装品関連事業]

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減額	増減率(%)
売上高	599	544	△55	△9.3
営業利益	47	21	△25	△54.5

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

[資産]

当第3四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ362百万円減少し10,888百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金が324百万円増加した一方で、当第3四半期(7月～9月)における売上高の減少などで、売上債権が330百万円、ファクタリング債権を含む未収入金が287百万円減少したほか、兄弟会社に対する貸付金が64百万円減少したことなどにより、前事業年度末に比べ301百万円減少し7,114百万円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産が設備投資の増加があったものの減価償却費の進行もあり微増となった一方で、保有株式の株価下落により投資有価証券が111百万円減少したことなどにより、前事業年度末に比べ61百万円減少し3,773百万円となりました。

[負債]

当第3四半期末の負債は、前事業年度末に比べ276百万円減少し1,724百万円となりました。

流動負債は、主に駐車場装置関連事業で受注残高の増加などで買掛金が91百万円、工事未払金が41百万円増加した一方で、支払手形が201百万円、未払金が101百万円減少したほか、駐車場工事に係る前受代金が121百万円減少したことなどにより、前事業年度末に比べ277百万円減少し1,446百万円となりました。

固定負債は、主に退職給付引当金が4百万円減少した一方で、役員退職慰労引当金が4百万円増加したことなどにより、前事業年度末に比べ1百万円増加し278百万円となりました。

[純資産]

当第3四半期末の純資産は、前事業年度末に比べ86百万円減少し9,163百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が14百万円減少したことや保有株式の株価下落によりその他有価証券評価差額金が72百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べ2.0ポイント増加し84.2%となりました。

また、1株当たり純資産は前事業年度末に比べ5円10銭減少し541円69銭となりました。

(単位:百万円)

	前事業年度末	当第3四半期末	増減
総 資 産	11,251	10,888	△ 362
負 債	2,000	1,724	△ 276
純 資 産	9,250	9,163	△ 86
自 己 資 本 比 率	82.2 %	84.2 %	2.0 ポイント
1株当たり純資産	546.79 円	541.69 円	△ 5.10 円

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

現金及び現金同等物(以下「資金」という)の第3四半期末残高は、3,154百万円(前事業年度末 2,830百万円)となりました。

これは、営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローの合計が324百万円増加したことによるものであります。

なお、当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、611百万円の増加(前第3四半期は184百万円の増加)となりました。

これは主に、たな卸資産の増加額29百万円、仕入債務の減少額68百万円、法人税等の支払額131百万円等による減少があった一方で、税引前四半期純利益209百万円、減価償却費151百万円、売上債権の減少額496百万円等による増加があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、161百万円の減少(前第3四半期は30百万円の増加)となりました。

これは主に、貸付けの回収による収入64百万円があった一方で、固定資産の取得による支出225百万円があったことによるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、124百万円の減少(前第3四半期は82百万円の減少)となりました。

これは主に、株主配当金(記念配当を含む)の支払124百万円があったことによるものであります。

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	184	611	426
投資活動によるキャッシュ・フロー	30	△161	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△82	△124	△42
現金及び現金同等物の増加額	132	324	192
現金及び現金同等物の期首残高	2,478	2,830	351
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,610	3,154	543

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、減速機関連事業ならびに室内外装品関連事業が予想を下回るものの、駐車場装置関連事業が堅調に推移しており、概ね当初想定範囲内の進捗を見せておりますが、原材料調達価格の度重なる値上げで製造コストが上昇し、また、国内景気の下振れ懸念で企業に設備投資を見直す動きが広がるなど、経営環境は予断を許さない状況が続くものと思われまます。

当社といたしましては、販売価格の見直しや生産性の向上に取り組むほか、機械式駐車場の完工を着実に進め、安定した収益確保に努めてまいります。

これらの状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、現時点では、平成20年8月8日の中間決算発表時に公表した通期業績予想数値を変更していません。

なお、期末配当予想につきましては、前回発表予想のとおり、前期末に実施いたしました記念配当の一部を普通配当に組み入れ、中間配当と同様に1株当たり3円を予定しております。

(単位:百万円)

	19年12月期実績	20年12月期見通し	増減額	増減率(%)
売上高	6,786	6,970	184	2.7
営業利益	221	230	9	4.1
経常利益	247	250	3	1.2
当期純利益	114	120	6	5.3

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等は、法定実効税率をベースとした予測税率により計算しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年12月期 第3四半期末〕		当四半期末 〔平成20年12月期 第3四半期末〕		増 減 金額	(参考)前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	2,610,947		3,154,614		543,667	2,830,174	
2 受取手形	562,581		467,892		△ 94,689	587,034	
3 売掛金	512,689		483,879		△ 28,810	541,439	
4 完成工事未収入金	645,518		158,895		△ 486,622	312,717	
5 たな卸資産	1,706,623		1,792,161		85,538	1,762,341	
6 短期貸付金	87,000		323,000		236,000	387,000	
7 未収入金	871,338		652,448		△ 218,890	939,892	
8 その他	71,654		88,403		16,749	64,241	
貸倒引当金	△ 8,344		△ 6,650		1,694	△ 8,452	
流動資産合計	7,060,008	62.8	7,114,644	65.3	54,636	7,416,388	65.9
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	933,041		905,931		△ 27,110	930,997	
(2) 機械及び装置	349,415		393,670		44,254	362,312	
(3) 土地	1,557,896		1,557,896		—	1,557,896	
(4) 建設仮勘定	2,111		—		△ 2,111	—	
(5) その他	112,416		96,901		△ 15,514	103,014	
有形固定資産合計	2,954,882	26.3	2,954,400	27.1	△ 481	2,954,220	26.3
2 無形固定資産	24,806	0.2	20,912	0.2	△ 3,893	23,104	0.2
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	675,964		545,383		△ 130,581	656,524	
(2) 長期貸付金	323,000		—		△ 323,000	—	
(3) その他	205,963		257,373		51,410	205,323	
貸倒引当金	△ 5,269		△ 4,300		969	△ 4,300	
投資その他の資産合計	1,199,658	10.7	798,457	7.4	△ 401,201	857,548	7.6
固定資産合計	4,179,347	37.2	3,773,770	34.7	△ 405,577	3,834,873	34.1
資産合計	11,239,356	100.0	10,888,415	100.0	△ 350,941	11,251,261	100.0

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年12月期 第3四半期末〕		当四半期末 〔平成20年12月期 第3四半期末〕		増 減 金額	(参考)前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形	695,735		553,608		△ 142,127	755,139	
2 買掛金	307,373		397,605		90,232	305,640	
3 工事未払金	198,900		148,111		△ 50,788	106,224	
4 未払法人税等	61,736		38,982		△ 22,754	82,226	
5 引当金	93,321		95,659		2,337	42,470	
6 その他	355,015		212,105		△ 142,910	431,916	
流動負債合計	1,712,083	15.2	1,446,072	13.3	△ 266,010	1,723,616	15.3
II 固定負債							
1 退職給付引当金	246,464		239,911		△ 6,553	244,055	
2 役員退職慰労引当金	27,759		33,891		6,132	29,292	
3 その他	4,028		4,986		957	4,028	
固定負債合計	278,252	2.5	278,789	2.5	536	277,376	2.5
負債合計	1,990,335	17.7	1,724,861	15.8	△ 265,474	2,000,992	17.8
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	2,507,500	22.3	2,507,500	23.0	—	2,507,500	22.3
2 資本剰余金	3,896,950	34.7	3,896,950	35.8	—	3,896,950	34.6
3 利益剰余金	2,933,427	26.1	2,932,298	26.9	△ 1,129	2,946,409	26.2
4 自己株式	△ 197,414	△ 1.8	△ 197,610	△ 1.8	△ 196	△ 197,436	△ 1.7
株主資本合計	9,140,463	81.3	9,139,137	83.9	△ 1,325	9,153,422	81.4
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	108,556	1.0	24,415	0.3	△ 84,141	96,846	0.8
評価・換算差額等合計	108,556	1.0	24,415	0.3	△ 84,141	96,846	0.8
純資産合計	9,249,020	82.3	9,163,553	84.2	△ 85,466	9,250,269	82.2
負債及び純資産合計	11,239,356	100.0	10,888,415	100.0	△ 350,941	11,251,261	100.0

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位: 千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年12月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年12月期〕 第3四半期		増 減 金額	(参考)前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
I 売上高	5,001,661	100.0	5,164,460	100.0	162,798	6,786,121	100.0
II 売上原価	4,251,720	85.0	4,399,040	85.2	147,319	5,786,762	85.3
売上総利益	749,940	15.0	765,420	14.8	15,479	999,359	14.7
III 販売費及び一般管理費	565,892	11.3	600,022	11.6	34,130	777,399	11.4
営業利益	184,048	3.7	165,397	3.2	△ 18,650	221,959	3.3
IV 営業外収益	33,593	0.7	46,736	0.9	13,142	45,964	0.6
V 営業外費用	7,828	0.2	4,248	0.1	△ 3,579	20,468	0.3
経常利益	209,814	4.2	207,885	4.0	△ 1,928	247,456	3.6
VI 特別利益	207	0.0	3,250	0.0	3,043	707	0.0
VII 特別損失	3,428	0.1	2,025	0.0	△ 1,403	6,834	0.0
税引前四半期(当期) 純利益	206,592	4.1	209,110	4.0	2,518	241,329	3.6
法人税等	105,051	2.1	96,342	1.8	△ 8,708	126,806	1.9
四半期(当期)純利益	101,541	2.0	112,767	2.2	11,226	114,522	1.7

(3) (要約)四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：千円)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	2,507,500	3,896,950	2,916,475	△ 197,235	9,123,690
当四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 84,588	—	△ 84,588
四半期純利益	—	—	101,541	—	101,541
自己株式の取得	—	—	—	△ 179	△ 179
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計	—	—	16,952	△ 179	16,773
平成19年9月30日残高	2,507,500	3,896,950	2,933,427	△ 197,414	9,140,463

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年12月31日残高	167,400	167,400	9,291,090
当四半期中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 84,588
四半期純利益	—	—	101,541
自己株式の取得	—	—	△ 179
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	△ 58,843	△ 58,843	△ 58,843
当四半期中の変動額合計	△ 58,843	△ 58,843	△ 42,069
平成19年9月30日残高	108,556	108,556	9,249,020

当四半期

(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日残高	2,507,500	3,896,950	2,946,409	△ 197,436	9,153,422
当四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 126,878	—	△ 126,878
四半期純利益	—	—	112,767	—	112,767
自己株式の取得	—	—	—	△ 174	△ 174
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計	—	—	△ 14,110	△ 174	△ 14,284
平成20年9月30日残高	2,507,500	3,896,950	2,932,298	△ 197,610	9,139,137

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年12月31日残高	96,846	96,846	9,250,269
当四半期中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 126,878
四半期純利益	—	—	112,767
自己株式の取得	—	—	△ 174
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	△ 72,430	△ 72,430	△ 72,430
当四半期中の変動額合計	△ 72,430	△ 72,430	△ 86,715
平成20年9月30日残高	24,415	24,415	9,163,553

(参考)前期

(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	2,507,500	3,896,950	2,916,475	△ 197,235	9,123,690
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 84,588	—	△ 84,588
当期純利益	—	—	114,522	—	114,522
自己株式の取得	—	—	—	△ 201	△ 201
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	29,934	△ 201	29,732
平成19年12月31日残高	2,507,500	3,896,950	2,946,409	△ 197,436	9,153,422

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年12月31日残高	167,400	167,400	9,291,090
事業年度中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 84,588
当期純利益	—	—	114,522
自己株式の取得	—	—	△ 201
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)	△ 70,553	△ 70,553	△ 70,553
事業年度中の変動額合計	△ 70,553	△ 70,553	△ 40,821
平成19年12月31日残高	96,846	96,846	9,250,269

(4) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	〔平成19年12月期〕 第3四半期	〔平成20年12月期〕 第3四半期	(平成19年12月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	206,592	209,110	241,329
2 減価償却費	147,038	151,386	200,772
3 貸倒引当金の増減額	237	△ 1,802	△ 622
4 引当金の増加額	52,793	53,189	1,941
5 退職給付引当金の減少額	△ 3,882	△ 4,144	△ 6,291
6 役員退職慰労引当金の増加額	1,915	4,599	3,448
7 売上債権の減少額	116,720	496,325	322,675
8 たな卸資産の増加額	△ 405,680	△ 29,819	△ 461,398
9 仕入債務の増減額	192,157	△ 68,308	161,607
10 法人税等の支払額	△ 104,900	△ 131,471	△ 105,115
11 その他	△ 18,325	△ 67,645	25,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,666	611,419	383,876
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出	△ 37,774	△ 225,478	△ 39,175
2 貸付けの回収による収入	69,000	64,000	92,000
3 その他	△ 880	△ 519	△ 653
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,345	△ 161,998	52,170
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 配当金の支払額	△ 82,718	△ 124,807	△ 84,504
2 自己株式の取得による支出	△ 179	△ 174	△ 201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 82,897	△ 124,981	△ 84,705
IV 現金及び現金同等物の増加額	132,113	324,440	351,341
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,478,833	2,830,174	2,478,833
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,610,947	3,154,614	2,830,174

6. 事業部門別業績

前年同四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

(単位：千円)

項目	減速機 関連事業	駐車場装置 関連事業	室内外装品 関連事業	計	消去又は全社	合計
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,357,832	2,043,952	599,876	5,001,661	—	5,001,661
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	132,483	—	—	132,483	(132,483)	—
計	2,490,316	2,043,952	599,876	5,134,145	(132,483)	5,001,661
営業費用	2,495,603	1,901,739	552,754	4,950,097	(132,483)	4,817,613
営業利益又は営業損失(△)	△ 5,287	142,213	47,122	184,048	—	184,048

当四半期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

項目	減速機 関連事業	駐車場装置 関連事業	室内外装品 関連事業	計	消去又は全社	合計
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,448,138	2,172,301	544,020	5,164,460	—	5,164,460
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	78,486	—	—	78,486	(78,486)	—
計	2,526,624	2,172,301	544,020	5,242,946	(78,486)	5,164,460
営業費用	2,542,316	2,012,636	522,595	5,077,548	(78,486)	4,999,062
営業利益又は営業損失(△)	△ 15,692	159,664	21,425	165,397	—	165,397

(参考)前期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：千円)

項目	減速機 関連事業	駐車場装置 関連事業	室内外装品 関連事業	計	消去又は全社	合計
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,261,466	2,707,254	817,400	6,786,121	—	6,786,121
(2) 事業部門間の内部売上高 又は振替高	155,159	—	—	155,159	(155,159)	—
計	3,416,626	2,707,254	817,400	6,941,281	(155,159)	6,786,121
営業費用	3,430,091	2,532,693	756,536	6,719,321	(155,159)	6,564,161
営業利益又は営業損失(△)	△ 13,465	174,561	60,863	221,959	—	221,959

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2. 各事業の主な製品
 (1) 減速機関連事業……………減速機、シャッター開閉機、電動シャッター水圧開放装置
 (2) 駐車場装置関連事業……………機械式立体駐車装置
 (3) 室内外装品関連事業……………可動間仕切
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。